



2026年10月20日

各 位

会社名 イメージ情報開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 半田 基実
(コード:3803、グロース市場)
問合せ先 取締役副社長 経営管理部長 中川 祐輝
<https://image-inf.co.jp/contact/>

株式会社クラッド大分の株式の取得(子会社化)及び 業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、2026年10月20日開催の取締役会において、株式会社クラッド(以下「クラッド」といいます。)が保有する株式会社クラッド大分(以下「クラッド大分」といいます。)の発行済株式の全部を取得して子会社化すること(以下「本株式取得」といいます。)及びクラッド並びにクラッド大分との間で業務提携契約を締結すること(以下「本業務提携」といいます。)を決議し、同日付で株式譲渡契約及び業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、2026年 5 月14日付「新経営体制及び今後の経営方針に関するお知らせ」で公表したとおり、M&A を活用した事業基盤の強化と収益力の回復により、企業価値の向上に取り組んでおります。

クラッド大分は、大分市においてコンタクトセンター(大分センター160席及びリモートセンター38席の計198席)を運営するBPO事業者です。クラッドが大手企業等から受託したコンタクトセンター業務及び事務処理業務(25社・36プロジェクト、2026年 4 月末現在)の再委託を受けて運営しており、従業員167名(正社員25名、アルバイト142名、2026年 7 月27日現在)を擁しています。当社は、本株式取得が以下の点で当社の企業価値向上に資するものと判断しました。

(1)BPO・サービス事業の規模拡大と地方オペレーション拠点の獲得

クラッド大分の2025年12月期の売上高は466百万円です。同社を当社のBPO・サービスセグメントに加えることで、同セグメントの事業規模を拡大するとともに、長年にわたる運営実績と、人材の採用・定着基盤を有する地方のオペレーション拠点を獲得し、当社グループの収益力の回復を図ります。

(2)クラッドとの業務提携による安定的な受注の継続

本株式取得後も、クラッドが顧客への営業活動を担い、受注した業務をクラッド大分に再委託する体制を継続します。そのため、本株式取得と同日付で、当社、クラッド及びクラッド大分の三者間で業務提携契約を締結し、クラッド大分の既存取引の安定的な継続を図ります。本業務提携の概要は、下記 2.に記載のとおりです。

(3)管理体制の見直しとAI活用による収益性の向上

本株式取得後は、これまでクラッドグループに依存していたクラッド大分の管理機能（経理、人事及び総務等）を当社グループの体制に移行し、クラッド大分の管理コストの適正化を進めます。また、当社は、2026年 7 月21日付「株式会社 fonfun との業務提携契約締結に関するお知らせ」で公表したとおり、株式会社 fonfun との間で、エンジニアリソースの相互活用や生成AIを活用した次世代BPOへの転換の検討等を内容とする業務提携を行っております。当社及び同社のAIシステム開発リソースをクラッド大分のコンタクトセンター業務に投入し、業務の自動化・効率化を進めることで、同社の収益性を向上させてまいります。

2. 業務提携の概要

本株式取得と同日付で締結した業務提携契約の概要は、以下のとおりです。

(1) 提携の当事者	当社、クラッド及びクラッド大分の三者
(2) 提携の内容	クラッドが既存顧客との顧客契約の当事者（元請）として営業窓口を維持し、案件ごとに成立する個別契約によりクラッド大分へ業務を再委託します。クラッド大分は、クラッドの独立した再委託先として当該業務を運営し、クラッドから再委託料を受領します。なお、当社は、クラッド大分が本業務提携契約に基づきクラッドに対して負う債務を保証します。
(3) 提携の期間	株式譲渡の実行日から 2 年間（期間満了の 6 か月前までに各当事者から更新拒絶の通知がない場合、同一条件でさらに 2 年間自動的に更新されます。）
(4) 効力発生条件	株式譲渡の実行が完了することを停止条件として効力を生じます。

3. 異動する子会社及び業務提携先（クラッド大分）の概要

(1)	名称	株式会社クラッド大分	
(2)	所在地	大分県大分市都町三丁目 1 番 1 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 松田 彩	
(4)	事業内容	コンタクトセンター及び事務処理業務の受託運営（BPO事業）	
(5)	資本金	9 百万円	
(6)	設立年月日	2011年 3 月28日	
(7)	大株主及び持株比率	株式会社クラッド 100.0%	
(8)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態

決算期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
純資産	5 百万円	20百万円	26百万円
総資産	22百万円	45百万円	46百万円
1 株当たり純資産	31, 620. 17円	114, 729. 72円	149, 569. 82円
売上高	432百万円	473百万円	466百万円
営業利益	26百万円	22百万円	6 百万円
経常利益	25百万円	22百万円	7 百万円
当期純利益	19百万円	14百万円	6 百万円
1 株当たり当期純利益	110, 165. 58円	83, 109. 54円	34, 840. 11円
1 株当たり配当金	—	—	—
調整後営業利益 (参考・注 3)	61百万円	58百万円	45百万円

(注 1) クラッド大分は、2026年 6 月 1 日付で MPG 大分 BPO-Center 株式会社から現商号に変更しております。上記の経営成績及び財政状態は同社の計算書類に基づくもので、監査法人による監査を受けておりません。金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 2) クラッド大分の売上高は、その全額がクラッドからの業務の再委託によるものです。

(注 3) 調整後営業利益は、営業利益に、クラッドグループに対して負担していた本社役員報酬、管理者の出向費用及び総務・人事・経理業務の代行に係る管理費の合計額(2023年12月期35百万円、2024年12月期36百万円、2025年12月期39百万円)を加算した参考値です。監査法人による監査を受けておりません。

4. 株式取得の相手先及び業務提携先(クラッド)の概要

(1)	名称	株式会社クラッド	
(2)	所在地	東京都港区西麻布一丁目 8 番12号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中島 樹里	
(4)	事業内容	コンタクトセンター事業、AI－BPO事業	
(5)	資本金	216百万円	
(6)	設立年月日	1992年 9 月 1 日	
(7)	大株主及び持株比率	相手先の意向により非開示としております。	
(8)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。なお、本株式取得と同日付で、当社、クラッド及びクラッド大分の三者間で業務提携契約を締結しております。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(9)	最近 3 年間の経営成績 及び財政状態	相手先の意向により非開示としております。
-----	------------------------	----------------------

(注) クラッドは、2026年 7 月 1 日付で子会社を吸収合併し、マスターピース・グループ株式会社から現商号に変更しております。当社は、相手先、その役員及び主要株主が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しております。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数:0 個) (議決権所有割合:0.0%)
(2) 取得株式数	180株 (議決権の数:180個)
(3) 取得価額	クラッド大分の普通株式 200百万円 アドバイザー費用等(概算額) 1 百万円 合計(概算額) 200百万円
(4) 異動後の所有株式数	180株 (議決権の数:180個) (議決権所有割合:100.0%)

(注 1) 取得価額は、当社が実施した財務・税務、法務及び労務デューデリジェンスの結果並びにクラッド大分の正常収益力等を踏まえ、独立した第三者算定機関による株式価値の算定結果(189百万円～227百万円)を参考に、当事者間で協議のうえ合意したものです。

(注 2) 取得資金は手元資金を充当する予定です。

6. 日程

(1)	取締役会決議日	2026年10月20日
(2)	契約締結日	2026年10月20日(株式譲渡契約及び業務提携契約)
(3)	株式譲渡実行日	2026年10月23日(予定)

7. 今後の見通し

本株式取得により、クラッド大分は当社の連結子会社となり、当社の「BPO・サービス」セグメントに含める予定です。なお、クラッド大分の決算期は12月であるため、連結決算においては、当社の決算日に実施する仮決算に基づく財務諸表を使用する予定です。これにより、2027年 3 月期においては、2026年10月から2027年 3 月までの 6 か月間のクラッド大分の業績が当社の連結業績に取り込まれる予定です。

本業務提携契約は、株式譲渡の実行をもって効力を生じ、クラッド大分は、引き続きクラッドからの再委託により業務を運営する予定です。本業務提携が当社の業績に与える影響は、本株式取得の影響と合わせて精査しております。

本株式取得によりのれんが発生する見込みですが、その金額及び償却期間は取得原価の配分が完了していないため、現時点では確定しておりません。本株式取得が当社の業績に与える影響は現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上